

2024年1月16日

報道関係各位

三菱地所パークス株式会社

三菱地所パークス株式会社、新青山ビルに本社移転

～駐車場マネジメントのエキスパートとしてオフィス環境から目指す3つの「シンカ」～

三菱地所パークス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：佐藤正典「以下、三菱地所パークス」）は、更なる事業拡大に伴い、2024年1月5日に本社を東京都港区「新青山ビル（東京都港区南青山一丁目）」に移転しましたことをお知らせいたします。



【新オフィスの概要】

三菱地所パークスのビジョンである「駐車場マネジメントのエキスパートとして、最新技術の開発に取り組み、時代のニーズに合わせて進化し続ける企業に」を具現化するため、「シンカ」するオフィスをコンセプトに、「進化」「深化」「真価」の3つのテーマに沿って新たなオフィス環境を整備いたしました。

➤ 「進化」するオフィス

「多様な働き方を選択できる」という時代のニーズに合わせて、ABWの考え方を進化させ、働き方に合わせた様々なワークポイントを設けました。自律的な働き方を推進し、個人での働きはもとよりチームとして協業やコラボレーションを加速するなど柔軟な働き方を推進します。



「MOBILITY（モビリティ）」

可動式の椅子やデスク、モニター、ホワイトボード等を配置したエリア。ちょっとしたミーティングや雑談をはじめプレストや協業、一定規模の集会等、目的に合わせて様々な用途の使用が可能。ここから駐車場の未来を語り、+αの価値を創造します。

➤ 「深化」するオフィス

本社勤務者はもとより駐車場施設勤務者、支店営業所勤務者も含めた全従業員のコミュニケーションを深める（深化）ことができるオフィスを実現します。



「SCRAMBLE（スクランブル）」

駐車場施設勤務者等、本社オフィス外で勤務することが多い従業員のタッチダウンオフィスとして利用できるエリア。従業員同士の偶発的な出会いを促進し、コミュニケーションの活性化を図ります。



「リフレッシュエリア」

ランチ利用をはじめ、ソロワークやミーティングも可能なコミュニケーションエリア。従業員がリラックスでき、雑談を含めた会話を促進します。

➤ 「真価」するオフィス

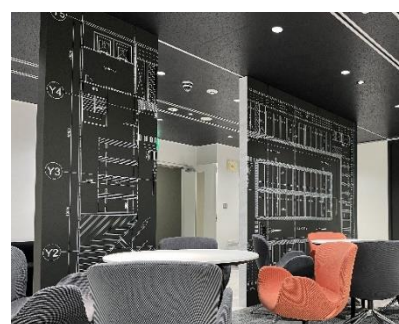
駐車場マネジメントの専門会社としてこれまで培った知見や専門性をオフィス環境にも応用することで、来場するステークホルダーに当社事業の真価をアピールできるオフィスを目指します。



エントランスは「駐車場らしさ」と「近未来のイメージ」を具現化。会議室名を駐車場の車室に見立てて車室案内をイメージした案内板を設置。



エントランスの床は駐車場内の道路をイメージ。会議室導線のサインや横断歩道、一時停止線を敷設。



案内板の裏や会議室のガラスには弊社コンサルティング部門が作成した駐車場の図面を表現。

三菱地所パークスではフレックスタイム制度の導入等、「働き方改革」の一環として、従業員がより柔軟な働き方を選択できるような各種施策を実施しています。新本社への移転により、時代のニーズに合わせたオフィス環境を構築し、エンゲージメントと生産性の更なる向上を図ってまいります。

【新オフィスの概要】

・営業開始日

2024年1月5日

・本社所在地

〒107-0062

東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 16 階

・オフィス面積

347.60 坪 (1,149.10 m²)

・アクセス

銀座線、半蔵門線、都営大江戸線「青山一丁目駅」直結

<本件に関するお問い合わせ先> 三菱地所パークス株式会社 総務部 (広報) TEL : 03-5413-4351